

くみあいニュース

山口大学教職員組合 (2025 年 10 月 3 日 Friday)

第 295 号 (2024 年度-第 7 号) / 電話 : 083-933-5034 ・ メール : fuy-union@galaxy.ocn.ne.jp

山口大学は授業料値上げに踏み込むのか？ ～値上げも大学はすべて首都圏大学、地方国立大初か～

9 月 25 日 (木)、山口大学ホームページ上に件名「令和 8 年 4 月以降に入学を希望される皆様及び保護者の皆様」が掲載されましたが、開いてみると表題には上記件名とそ
の下に括弧書きで (授業料改定に関するご理解のお願い) とあります (以下「学長メッ
セージ」とする)。<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/news/44238/index.html> (4 頁参照)

要するに 2026 年度 (令和 8 年度) 入学者から授業料を引き上げることを前提として
10 月末の決定・公表に向けて「対話」と「意見聴取」を進めるという内容です。

国立大学では首都圏 5 大学に続いて今年 4 月に東京大学が値上げをし、続いて 8 月にやはり首都圏の埼玉
大学が大きく踏み出しています (4 頁に資料掲載)。広島大学が学生の声を受けて昨年 7 月に値上げの具体
的検討を否定したことにより、首都圏以外では前例はありませんでしたが、今回、山口大学が名乗りを上げ
地方国立大学トップの動きとなっています。ちなみに値上げを決めた大学は概ね 2 割増としています。

* 山口大の学長メッセージ公表の翌日 9 月 26 日に名古屋工業大学が値上げを発表しました。



「ご意見」を 10/27 に締切り 4 日後には決定・公表と ～「授業料改定の検討に関する意見受付」は形だけ？～

メッセージの最後に授業料改定の検討に関する「ご意見受付フォーム」へのリンクがありましたが、学長
メッセージでは「本年 10 月を目途に改定内容を決定・公開する予定」とされているのに、受付締切を 10 月
27 日 (月) 正午としており、意見を出させるだけでその内容を真摯に検討するつもりがないとしか思えな
い不誠実な手法となっています。4 年前、2021 年 8 月の学長選考の際、谷澤幸生候補が所信表明で述べた
「対話 (議論) を尽くし」「学生、職員を含む全構成員が積極的に大学運営に参加できる仕組みも構築した
い」、「教職員の共感の下での運営を目指します」等の「公約」を忘れられたのでしょうか。この手法は会議
等での検討過程でも同様です。9 月 9 日 (火) に開催された教育研究評議会で、報告事項「その他」のとこ
ろで谷澤学長から、来年度からの学費引上げを検討したいとの「発言」があったとのことですが、公表前日
の 9 月 24 日 (水) 開催の経営協議会・役員会のいずれの予定議事にも「授業料改定」の言葉は見当たりま
せん。諮らずに公表したのか、それとも「その他」で諮り公表内容を決めたのでしょうか。

気づかぬ教職員も多数 気付いた人からは驚きの声

突然の公表で値上げ検討を知った教職員・学生の間でも驚きと批判の声があがっています。「全く知
らなかった。このような姑息なやり方をする山口大学を信用したくてもできない」、「あまり目立たな
い表示をしておいて、かつ短期間での意見聴取で済まそうというのは不誠実だ」、「学生になんと説明
すればいいのか」、「物価高で生活が苦しく逆に学費を下げてほしいほどなのに」など。

山口大学教職員組合は事態を重視し、10 月 2 日 (木) 午後、学長に宛て「授業料改定
に関するお尋ね」とする質問状 (2 頁・3 頁に掲載) を発しました。「お尋ね」では、検
討開始決定経過、改定内容提示、学長による説明方法等 6 項目にわたって「学長メッセー
ジ」と「ご意見受付」への疑問を質しました。



2025 年 10 月 2 日

国立大学法人山口大学
学長 谷澤 幸生 殿

山口大学教職員組合
執行委員長 三原 敏秀



授業料改定に関するお尋ね

9 月 25 日（木）付けで山口大学ホームページに公表された「令和 8 年 4 月以降に入学を希望される皆様及び保護者の皆様（授業料改定に関するご理解のお願い）」（以下、“学長メッセージ”とする）に関し、以下、お尋ねするので、10 月 7 日（火）までに回答いただくよう申し入れる。

記

1. 9 月 25 日の公表を決定するまでの経過と説明内容について

今回の公表で、令和 8 年度（2026 年度）入学者からの授業料改定が目論まれていることを知った教職員・学生から一様に驚きの声があがっている。

公表に至った経過は明示されていないが、各部局との意見交換での学長説明及び 9 月 9 日（火）開催の第 270 回教育研究評議会で、その他の議題として授業料引き上げの検討を進めたいとの学長説明があったと伝え聞くが、それぞれ具体的な説明内容・資料および質疑応答等をお示しいただきたい。続いて、ホームページ公表前日の 9 月 24 日（水）に開催された第 129 回経営協議会および第 325 回役員会でも授業料改定検討の議題は見当たらないが、会議に諮られたのか否か、諮られたのであれば、上記同様その内容等提示いただくこと。

2. 授業料改定対象者の明示および改定予定額等の提示について

山口大学に先行して検討を開始し、10 月上旬に決定公表を予定している埼玉大学の場合、8 月 20 日付け学長メッセージには「参考」として、学部・大学院それぞれについて「現時点での改定検討案」として具体的な改定内容案が明示されている。山口大学はどのように考えているのか示いただくこと。

なお改定による増収分を「教育研究環境整備」及び「経済的支援の充実」に充当するとしているが、その予算措置見込額を含む具体的な充当案をお示しいただくこと。

3. 学長メッセージの公開方法について

今回の公開方法では、件名を見ただけでは教職員・学生に関係することとは認識できない

うえ、「重要なお知らせ」に位置付けされていないことも含め、教職員・学生が察知しづらい形となっている。その結果、今なお、授業料引き上げが目論まれていることを知らない教職員・学生も多数存在すると思われる。授業料改定は来年度以降入学者および学費負担者のみでなく、山口大学を構成する教職員・学生にとっても重要な問題であり、大学として構成員に対して説明責任を果たすつもりがあるのか疑問である。適切な形で教職員・学生へ改めて周知したうえで慎重に検討する必要があると考えるがいかがか。

4. 意見受付フォームについて

学長メッセージを閲覧した者のみ知り得る「ご意見受付フォーム」の受付締切が10月27日（月）正午までとなっているが、学長メッセージによれば、「10月末を目途に改定内容を決定・公表する予定」となっている。わずか数日で十分な検討ができるのか疑問を感じざるを得ない。寄せられた意見・疑問等への説明・公表などを行う予定はあるのか否か。

5. 学長による説明会について

9月26日（金）午後に学生支援部学生支援課発で修学支援システムに掲載し在学生向けに学長メッセージについて通知したなかで、学長による学生への説明会開催を記しているが、主会場を学生数の最も多い吉田地区ではなく常盤地区としていることへ疑問の声があがっている。今回の会場選定の理由および所要時間30分間とされる説明会に質疑応答を含むのか、お答えいただきたい。

なお、学長メッセージには、「今後、学内での対話を含め、意見をいただく機会を設け」と明記されているが、教職員に対する連絡・説明を今後どのような形で行うのかについても、急ぎ示していただくこと。

6. 公表時期と山口大学への社会的信頼維持について

令和8年度入学者総合選抜型入試の出願期間は9月4日（木）締切、第1次選抜結果通知が9月16日（火）、第2次選抜は学長メッセージ公表後の9月28日（日）～9月30日（火）に実施された。出願を終え最終的な入試を目前にした時点での今回の公表は、受験生・保護者に対しても不誠実としか言いようがない。山口大学の信用・信頼に関わる重大な措置であると懸念するが、貴職の考えをお聞かせ願いたい。

以 上

2025.09.25

**令和8年4月以降に入学を希望される皆様及び保護者の皆様
(授業料改定に関するご理解のお願い)**

本学では、これまでも授業料の改定について検討してまいりましたが、今回、令和8年4月以降に入学される皆様の授業料の改定について、具体的に準備を進めることとしました。このような決断に至るまでの経緯と本学が目指す未来、そして皆様への責任ある決意と約束について、学長として直接お伝えしたいと思います。

何卒、本学の信念と決断にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本学では「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に、知を創造し、はぐくみ、それを世界に発信してまいりました。現在はその理念のもとに、「知の創造としなやかな人材の育成により地域に・世界に貢献する山口大学」を目指し、2030年を、そしてさらにその先を見据えて、教育・研究活動に取り組んでいるところです。この目標を実現するためには、教育研究環境の整備拡充が不可欠です。

しかしながら、国立大学を取り巻く財政状況は非常に厳しく、本学も例外ではありません。国立大学の法人化以降の国からの運営費交付金は減少し、近年は全体額はほぼ横ばいであるものの、一部競争的資金化される等、大学の裁量により使用できる部分は実質的に減額となっています。さらに昨今の物価高騰、特に電気代の高騰や賃上げといった社会情勢の変化が重くのしかかっています。これまでも教育・研究活動の充実に努めてまいりましたが、その努力も限界を迎えており、教育環境の維持、向上のためには約20年間据え置かれてきた授業料の改定が必要であると考えています。今後、学内での対話を含め、意見をいただく機会を設け、本年10月末を目途に改定内容を決定・公表する予定です。

皆様には、在学期間中の多様な学びや学問の探究、そして友人や教員との新たな出会いを通じて、卒業・修了後も山口大学に誇りをもち、社会になくてはならない存在として、生涯にわたり信念と自信をもって活躍していただきたいと強く願っており、皆様からお支払いいただく貴重な授業料は、皆様の要望もお聞きしながら、在学期間中のより高いレベルの教育研究環境の提供に直接反映することをお約束します。

具体的には、吉田、常盤、小串の各キャンパスのネットワーク（Wi-Fi）環境の計画的な整備、学修環境の改善（図書館の充実、空調機器の計画的な更新等）及び学生の健康観察等を担う健康科学センターの充実等を優先的に整備しつつ、学修者本位の教育と学びの質の向上を実現してもらえよう注力していきたいと考えています。

また、これと並行して、授業料改定によって、志のある学生が経済的状況により本学で学ぶ機会を逸することがないように、経済的支援の充実も検討しているところです。

最後に、皆様には、今回の授業料改定は、山口大学が「知の創造としなやかな人材の育成により地域に・世界に貢献する山口大学」として、未来に向けてさらなる飛躍を遂げるための、不可避かつ責任ある決断であることをご理解いただきたく存じます。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

令和7年9月25日
国立大学法人山口大学
学長 谷澤 幸生

<ご意見受付フォーム>

本件に関するご意見等は、以下のフォームを通じて【10月27日（月）正午12：00まで】にご連絡いただきますようお願いいたします。

<https://forms.gle/LMciQu98Pz5UdCPo6>



大学紹介

学部・大学院・研究所

附属病院・附属施設等

教育・学生生活

受験生の方

在学生の方

卒業生の方

企業・研究者の方

アクセス

お問い合わせ

サイトマップ

資料請求

[機能強化のための授業料改定の検討について | 埼玉大学](#)



[教員検索](#)[検索](#)[埼玉大学基金](#)

Language

アクセスEnglishお問い合わせ

[Admission](#)[About SU](#)[Academics](#)[Students](#)[Research](#)[Alumni](#)[Community Engagement](#)[Global Affairs](#)

入試情報大学概要学部・大学院等教育・学生支援研究・産学官連携卒業生生涯学習・社会連携留学・国際交流

ニュース一覧

[Home](#) > [ニュース一覧](#) > 機能強化のための授業料改定の検討について

機能強化のための授業料改定の検討について

2025/8/20

本学では、昨今の大学を取り巻く社会環境の変化に対応するため、教育研究活動のさらなる充実に向けた様々な機能強化に取り組んでいます。これらの取組を積極的に推進していくためには、これまでの自己財源確保や経費削減等の取組に加え、安定的かつ基礎的な収入の増加を図る必要があり、令和6年度以降の授業料改定について慎重に検討を進めております。この検討を通じて、教育内容の充実やキャンパス環境の整備とともに、学業・生活面でのサポート体制や経済的支援策の拡充を図り、すべての学生が安心して学びに専念できる環境を整えることを目指しています。

現在、学内において検討している機能強化策とそれに伴う授業料改定の案については、十分に議論を重ねた上で、10月上旬を目途に最終的な決定を行う予定です。決定内容につきましては、適切な時期に大学ホームページへの掲載により公表いたします。

本学は、これからも「知の府」としての使命を果たし、地域社会や国際社会に貢献する人材を育成するため、教育研究環境の充実に努めてまいります。皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和7年8月20日
埼玉大学長 坂井 貴文

(参考：現時点の授業料改定検討案)

○令和6年4月以降
学部（学士課程）入学者
現行 535,800円 → 改定後 642,960円【107,160円増（標準額の20%増）】
（※経済学部夜間主コース
現行 267,900円 → 改定後 321,480円【53,580円増（標準額の20%増）】）
（※三次編入生は学年進行と合わせて令和10年4月以降に適用予定）

○令和9年4月以降
大学院（修士課程・博士前期課程・専門職学位課程・博士後期課程）入学者
現行 535,800円 → 改定後 642,960円【107,160円増（標準額の20%増）】

○現在在籍している学生の授業料は変更せず、新たに入学又は進学した場合に適用

＜本件に関する問合せ＞
下記の問合せフォームをご利用ください
<https://forms.office.com/r/W3d5Fj7kG>



Saitama University

[埼玉大学総合連絡先（国際サイト）](#) | [安全管理ガイドライン](#) | [教職員ページ](#) | [サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#) | [アクセス](#) | [プライバシーポリシー](#) | [このサイトについて](#)



このホームページは、埼玉大学総務部広報渉外課が管理しています。
リンクされている各ページの内容に関するお問い合わせは、それぞれのお問い合わせ先にお願いたします。
©Copyright Saitama University, All Rights Reserved.

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255
国立大学法人 埼玉大学 総務部広報渉外課